

令和4年度6月補正事業説明資料

(農政水産部)

事業名	みやざき施設園芸省エネ転換緊急対策事業	新規・改善・既定	課名	農産園芸課
		国庫・県単		

1 事業の目的・背景

省エネ機器・資材等の導入や木質ペレットの安定供給に向けた支援により、施設園芸における、燃油価格高騰の影響を受けにくい経営への転換や負担軽減を図る。

2 事業の概要

(1) 予算額 263,500千円

(2) 財源 国庫（臨時交付金）：263,500千円

(3) 事業期間 令和4年度

(4) 事業主体 営農集団、農業団体 等

(5) 事業内容

① 施設園芸省エネ転換促進事業（1／2以内） 255,000千円

- ・ ヒートポンプの導入支援
- ・ 機能性被覆資材の導入支援

② 木質ペレット価格安定支援事業（定額） 8,500千円

- ・ 木質ペレット価格の補填

3 事業効果

施設園芸における、省エネ機器・資材の導入や木質ペレット価格の補填により、経営コストの削減と農家経営の安定が図られる。

《 みやざき施設園芸省エネ転換緊急対策事業 》

現状と課題

○全国でもトップクラスの施設園芸産地

園芸品目における主要品目のシェア、全国順位

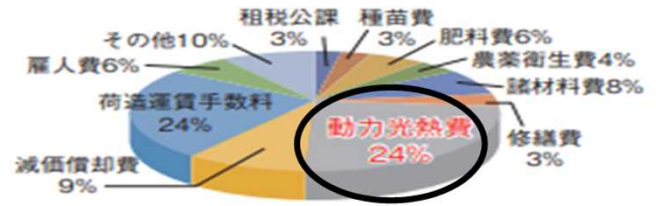
単位（野菜：t、果樹：t、花き：千本、千鉢、a）

	品目	収穫量	全国順位
野菜	きゅうり	60,700	1
	内 冬春きゅうり	57,000	1
	ピーマン	26,800	2
	内 冬春ピーマン	23,400	1
果樹	マンゴー	1,165	2
	キンカン	2,608	1
花き	スイートピー	30,795	1
	コチョウラン	167	4

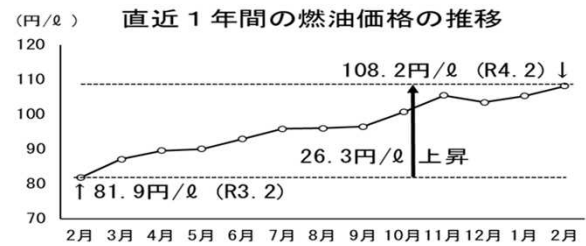
出典：「宮崎の園芸2022」抜粋



○経費の2割以上が重油等の動力光熱費



○燃油価格高騰による急激な負担増



取組内容

燃油依存からの転換促進

1 施設園芸の省エネ転換を促進

- ヒートポンプの導入を支援
 - 電気エネルギー利用等による燃油使用量やCO2排出量の削減
- 機能性被覆資材の導入を支援
 - 内ビニルに保温性が高く湿度調節可能な資材を利用



ヒートポンプ

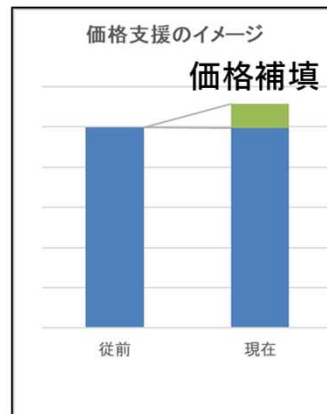


LSスクリーン

利用者の負担軽減

2 木質ペレット安定供給に向けた支援

- 木質ペレット価格の補填



ペレット



ペレット暖房機

省エネ機器・資材の導入 + 木質ペレット価格支援

省エネ転換による経営コストの削減と農家経営の安定